



 **APRICOT2000**報告

平成12年 3月22日

IPアドレスAS番号割当検討部会・副査

前村昌紀

maem@nic.ad.jp



APRICOTとは(1)

- Asia Pacific Regional INTERNET Conference on Operational Technologies
- 年一度2月ごろにAP地域の諸都市で開催
- APRICOT2000
 - 2/28~3/2
 - 韓国・ソウル Sheraton Walker Hill
 - KRNIC, NCA(National Computerization Agency)を初めとする韓国業界団体が共催
 - APRICOT2001はマレーシアで開催予定

APRICOTとは(2)

- 開催されたセッション
 - チュートリアル(有料)
 - BOF(Birds-Of-a-Feather)セッション
 - IX, ICANN
 - AP* ミーティング
 - (AP-star) – APNG, AP-TLD, APIA
 - APNICセッション
 - SIGs (Special Interest Groups)
 - NIRミーティング
- APNIC総会
 - APRICOT会期後の金曜日に開催

ご報告の内容

- 特にAPNIC関連, IPアドレス割り当て関連のセッションに関して
 - Routing SIG, IPv6 SIG, Address Policy SIG
 - APNIC総会, NIRミーティング
 - <http://www.apnic.net/amm2000/>
- 他のセッションに関しては、
 - AP-TLD関連はiDN報告にて
 - ICANN関連はICANN報告にて

APNIC SIGs

近藤邦昭氏

● Routing SIG

- Phillip Smith - Cisco Systems

● DNS SIG

- Mathias Koerber - SingTel

山本和彦氏

● IPv6 SIG

- 加藤 朗氏 - WIDEプロジェクト

江面祥行氏, 廣海緑里氏, 前村

● Address Policy SIG

- 荒野 高志氏 - JPNIC IPwg主査, ICANN AC

● PGP and the RIPE database SIG

- Joao Damas - RIPE NCC

Routing SIG – 議題

- *RPSL in Operation* - Mark Prior
- *The Problem with BGP Convergence*
 - Abha Ahuja
- *Routing Reports and AP Analysis* - Phillip Smith
- *The RIPE-NCC Routing Information Service*
 - Joao Damas
- *IRR Scalability* - 近藤邦昭氏
- *ARIN Traffic Measurement Group*
 - Richard Jimmerson

Routing SIG – ハイライト

● Routing Reports and Analysis

- 今年一年で 124 の広告が 4,700増加した
- <http://www.apnic.net/stats/bgp/>

● Routing Information Service (RIPE-NCC)

- BGP経路情報を収集, 経時的に観測可能
- <http://www.ripe.net/ris/>

● IRR Scalability

- JPNICのIRR研究会の活動をふまえ、近藤氏がグローバルコーディネーションの必要性を発表

IPv6 SIG

- プロトコル開発状況の概説
 - Steve Deering, Cisco Systems
- IPv6実装状況 – IJ研・山本和彦氏
- WIDEでの活動状況 – WIDEプロジェクト・加藤氏
- IPv6 sTLA割り振り状況 – Fabrina Hossain, APNIC

Address Policy SIG

概要

- オープンでボトムアップなポリシー策定
 - RIR(Regional Internet Registry)とICANNの間で交わされたMoU(Memorandum of Understanding)に基づいた開催
- APNICからのポリシー案だけでなく、メンバからも提案可能
- IP-WG主査, ICANN ACメンバの荒野氏がチェアを

Address Policy SIG

JPNICからの提案(1)

● 129簡易割り当て手順

- 江面祥行氏
- 煩雑さ解消には賛成意見が多いものの、審議情報収集省略は不可能、簡易収集方法は正式手順と大差なしとして合意には達しなかった

● 審議基準の統一大原則の策定

- 廣海緑里氏
- 審議担当者、IR間の審議基準のバラツキを防ぐための大原則策定を提案
- 大原則制定の必要性に関して賛成意見多かったが、内容に関して継続検討が必要

Address Policy SIG

JPNICからの提案(2)

- APNIC DBにおける個人情報の取り扱い
 - 前村
 - 個人の住所, 電話番号などの個人情報がAPNIC DBにおいて保護されるべきであるという提案
 - 概ね合意を得られた

Address Policy SIG

その他合意に至った提案

- classA割り当て
 - RIPE, ARINでの実績を元に標準手順で割り当てを開始する
- アドレスリース概念
- 最小割り振りサイズを /19から/20へ変更
- ネームベースWebホスティング(HTTP1.1問題)
 - 強制しないが強く推奨

Address Policy SIG

継続検討となった提案

- CATVなど常時接続サービスに対する大きなサイズの割り当て
 - RIPE, ARINのケースを調査しさらに検討を要す
- 広告されていないswamp領域アドレスの返却要請
 - 考え方は非常によいが実際的には難しい

NIRミーティング

- NIR(National Internet Registry)担当者とAPNIC担当者によってNIR向けポリシーに関する議論を行う
- KRNIC(韓国), CNNIC(中国), TWNIC(台湾), APJII(インドネシア), JPNIC
- 議論
 - NIRIに対する割り振り方法の変更提案あり
 - 追加割り振り時審査からアロケーションウィンドウの導入へ
 - JPNICのIPv6 sTLA割り振り手順を紹介
 - 概ね好感触を得た

APNIC総会 - 概要

- 3/3(土)終日にて実施
- APNIC Annual Member Meeting
- 決算, 予算, 事業計画の報告
- 重要案件の決議, EC (Executive Council) 6名
のうち3名の改選に関して投票
- そのほか関連する発表

APNIC総会 – ハイライト

- しっかりとした事業計画
- Address Policy SIGIに関して同意事項の確認
 - 素早い施策実施が期待される
- EC改選では、任期満了となる高橋徹氏(JPNIC理事)に代わり、荒野高志氏が選出。
- ARIN,RIPE-NCCIに加え、立ち上げ中のAfrinIC(アフリカ地域), LACNIC(南米, カリブ地域)の準備状況の発表が行われた
 - 既存3RIRにおいても協力関係強固に



まとめ

- IPアドレス割り当てポリシー策定に民主的決定プロセス導入
- 技術的事項に関しても会員間で議論して進める体制が
- 事業計画の洗練化
- ICANN始動とともにRIRの体制も強固に
- 新千年紀にふさわしい隔世の感を起こさせる内容
 - それを象徴する新しいAPNICロゴ

ご静聴ありがとうございました

平成12年 3月22日

JPNIC総会・講演会
APRICOT2000報告

IPアドレスAS番号割当検討部会・副査
前村昌紀
maem@nic.ad.jp